

海外からの観光客を対象とした「スーツケース問題」の課題解決のための実証を行います！

(公財) 福岡観光コンベンションビューローは、賛助会員との連携・共創の場である“パートナーズ・ワーキング・グループ”から提案された「街中のスーツケース問題」の課題解決を図る取り組みの一環として、観光庁の「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進」事業を活用し、福岡空港国際線ターミナルを中心に2026年2月に実証を行います。

福岡空港国際線ターミナル1階には、目的地に手荷物を送るサービスを実施する物流事業者が4社カウンターを設置していますが、まだまだ海外からの観光客からの認知度が低いという課題感があります。そこで、福岡に到着したタイミング（タビナカ）で告知を展開し、「手ぶら観光」ができる便利なサービスがあることを知ってもらうことで、告知がなかった場合と比較し、どの程度の行動変容があったのかを調査します。あわせて、利用者からアンケートを取得し、今後の「手荷物に関するサービス」や「手ぶら観光」を推進するための基礎データとしたいと考えています。

また、物流4社共通の取組として、これまで商品としての設定がなかった太宰府行きの配送サービスについて実証し、今後のニーズ把握や各社の新商品開発に活かしたいと考えています。

＜実証の概要＞

- ・実証場所 福岡空港国際線ターミナル1階
- ・実証期間 令和8年2月1日（日）～2月28日（土）予定
- ・実証内容
 - ターミナル内でのサービスの告知（チラシ・サイネージ）
 - WEBマーケティング（LP制作・WEB広告）
LPのURL : <https://www.welcome-fukuoka.or.jp/hands-free-fukuoka/>
 - アンケートと聞き取り調査（利用者・事業者）聞き取り
 - 太宰府エリアへの手荷物配送（4社共通パッケージ）

＜カウンター設置企業（協力会社・順不同）＞

- CARGO PASS（カゴパス）
- 佐川急便
- ヤマト運輸
- DELIBAG



＜協力（順不同）＞

- 西日本鉄道
- エニキャリ
- 福岡国際空港

【配布チラシ】

【お問い合わせ先】

公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー/TEL: 092-733-5050
担当: 阿部・武井